

# 令和6年12月市議会定例会

## 上下水道局

### 議案説明資料

#### 目 次

##### 【予算案件】

- 1 令和6年能登半島地震に係る応急復旧費用（能登町における応援活動分）  
について（水道事業会計）…………… 1 頁
- 2 継続費の変更について（水道事業会計）…………… 2 頁
- 3 債務負担行為の設定について（水道事業会計）…………… 6 頁
- 4 富山公共下水道災害復旧事業について（公共下水道事業会計）…………… 18 頁
- 5 継続費の変更について（公共下水道事業会計）…………… 20 頁



# 1 令和6年能登半島地震に係る応急復旧費用（能登町における 応援活動分）について（水道事業会計）

[経営企画課]

## (1) 補正額 20,504千円

財源内訳	雑収益	20,504千円
------	-----	----------

## (2) 事業目的

日本水道協会中部地方支部からの要請に基づく同協会富山県支部からの派遣要請を受け、石川県能登町において水道施設の応急復旧を実施したものの。

費用については、全額能登町から受け入れ済。

## (3) 応急復旧活動の内容

ア 期間：令和6年4月1日～5月15日（45日間）

イ 活動内容：修繕件数 56件

派遣者

- ・富山市職員 延べ 90名
- ・富山市管工事協同組合加盟事業者 16社 延べ270名

ウ 費用内訳

「公益社団法人日本水道協会中部地方支部 災害時相互応援に関する協定実施要領」に基づき積算

区 分	金 額
富山市管工事協同組合 加盟業者対応分	19,857千円
宿泊料・ガソリン代等	647千円
計	20,504千円

## (参考) 七尾市における応援活動

ア 期間：令和6年2月5日～3月30日（55日間）

イ 活動内容：修繕件数 67件

派遣者

- ・富山市職員 延べ160名
- ・富山市管工事協同組合加盟事業者 21社 延べ480名

ウ 費用：39,122千円

(令和5年度予算で支払い、令和6年度に全額七尾市から受け入れ済)

## 2 継続費の変更について（水道事業会計）

[水道課]

### (1) 田島川水管橋設置工事の継続費の変更について

#### ア 全体概要

老朽化した配水幹線の布設替えを行うため、田島川にφ400mm、L=21mの水管橋を架設するもの。

#### イ 変更理由

水管橋や鋼管杭の原材料の調達や製作に13か月の工期を設定していたが、2度の入札不調により、当初計画での施工が困難となった。

このため、工事工程を精査したところ、原材料の調達期間を見直す必要が生じたことから、工事期間を当初の2か年から3か年に変更するとともに、発注時期の変更に伴う労務単価等の上昇を踏まえ、工事価格を8,000千円増額するもの。

事業名	幹線名	工事名	工事期間		備考
配水幹線整備事業	古沢幹線	田島川水管橋設置工事	変更前	令和6年度～令和7年度	
			変更後	令和6年度～令和8年度	

#### 予算内訳書

(単位:千円)

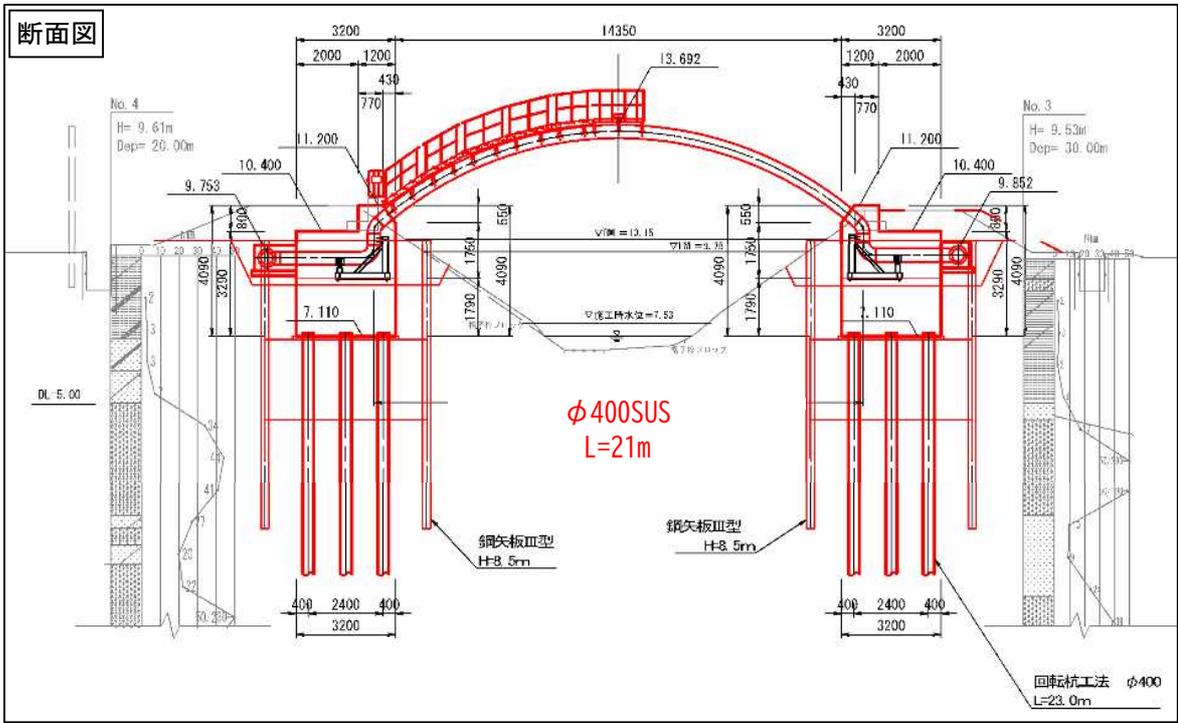
款	項	目	事業名	年度	当初年割額	変更年割額
1 資本的支出	1 建設改良費	2 配水施設費	配水幹線整備事業	令和6年度	121,500	0
				令和7年度	149,000	125,300
				令和8年度	0	153,200
				計	270,500	278,500
					8,000千円の増額	

#### 配水幹線整備事業財源内訳表

(単位:千円)

事業名	幹線名	工事名	年度別事業費		財源構成			備考	
					国庫支出金	企業債	その他		
配水幹線整備事業	古沢幹線	田島川水管橋設置工事	R6	変更前	121,500	40,500	68,800	12,200	
				変更後	0	0	0	0	
			R7	変更前	149,000	49,666	84,400	14,934	
				変更後	125,300	41,770	71,000	12,530	
			R8	変更前	0	0	0	0	
				変更後	153,200	51,070	86,800	15,330	

# 古沢幹線 田島川水管橋設置工事 概要説明資料



古沢幹線田島川水管橋設置工事 工程表

工事予定期間 令和6年6月～令和7年6月

工事予定期間(変更後) 令和7年3月～令和8年6月

. . . 当初計画  
 . . . 変更計画

名称	R6年度												R7年度											R8年度																																
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11																								
発注準備・入札	着工																																																							
現地調査・準備																																																								
ヤード造成																																																								
仮設・橋台設置																																																								
管材工場製作																																																								
架設・護岸復旧																																																								
ヤード解体																																																								
試験・後片付け																																																								
	出水期												非出水期											出水期											非出水期											出水期										

※仮設・橋台設置、架設・護岸復旧は出水期の施工不可

## (2) 祖母川水管橋設置工事の継続費及び工期の変更について

### ア 全体概要

老朽化した配水幹線の布設替えを行うため、祖母川にφ400mm、L=18mの水管橋を架設するもの。

### イ 変更理由

水管橋や鋼管杭の原材料の調達や製作に13か月の工期を設定していたが、2度の入札不調により、当初計画での施工が困難となった。

このため、工事工程を精査したところ、原材料の調達期間を見直す必要が生じたことから、工事期間を当初の2か年から3か年に変更するとともに、発注時期の変更に伴う労務単価等の上昇を踏まえ、工事価格を7,000千円増額するもの。

事業名	幹線名	工事名	工事期間		備考
配水幹線整備事業	古沢幹線	祖母川水管橋設置工事	変更前	令和6年度～令和7年度	
			変更後	令和6年度～令和8年度	

### 予算内訳書

(単位:千円)

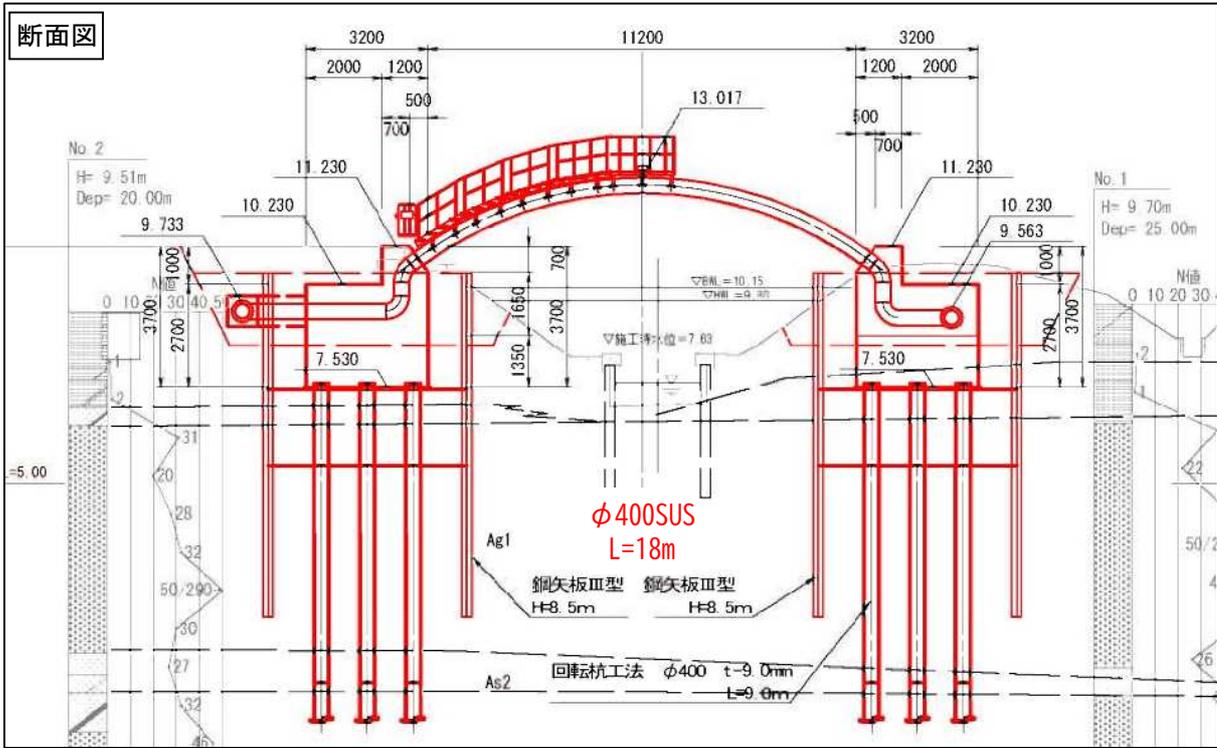
款	項	目	事業名	年度	当初年割額	変更年割額
1 資本的支出	1 建設改良費	2 配水施設費	配水幹線整備事業	令和6年度	95,850	0
				令和7年度	133,650	99,300
				令和8年度	0	137,200
				計	229,500	236,500
					7,000千円の増額	

### 配水幹線整備事業財源内訳表

(単位:千円)

事業名	幹線名	工事名	年度別事業費		財源構成			備考	
					国庫支出金	企業債	その他		
配水幹線整備事業	古沢幹線	祖母川水管橋設置工事	R6	変更前	95,850	31,950	54,300	9,600	
				変更後	0	0	0	0	
			R7	変更前	133,650	44,550	75,700	13,400	
				変更後	99,300	33,100	56,200	10,000	
			R8	変更前	0	0	0	0	
				変更後	137,200	45,730	77,700	13,770	

# 古沢幹線 祖母川水管橋設置工事 概要説明資料



古沢幹線祖母川水管橋設置工事 工程表

工事予定期間 令和6年6月～令和7年6月

工事予定期間(変更後) 令和7年3月～令和8年6月

. . . 当初計画  
 . . . 変更計画

名称	R6年度												R7年度												R8年度											
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11				
発注準備・入札	着工																																			
現地調査・準備													完成																							
ヤード造成													完成																							
仮設・橋台設置													完成																							
管材工場製作	完成																																			
架設・護岸復旧													完成																							
ヤード解体													完成																							
試験・後片付け													完成																							
	出水期						非出水期						出水期						非出水期						出水期											

※仮設・橋台設置、架設・護岸復旧は出水期の施工不可

### 3 債務負担行為の設定について（水道事業会計）

[水道課]

#### (1) 債務負担行為調書

[目的]

- (ア) 年間を通した切れ目ない発注による受注機会の確保
- (イ) 他事業者（日本海ガス(株)）との共同施工による工事費の抑制
- (ウ) 道路管理者との協議による早期発注
- (エ) 工期確保のための早期発注

(単位：千円)

事 項	限度額	5 年度末までの支払義務発生（見込）額		6 年度以降の支払義務発生予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	期 間	金 額	国庫支出金	企業債	その他
配水施設費 (令和6年度分)	869,000			令和6年度 ～ 令和7年度	869,000		678,200	190,800

#### (2) 債務負担行為の設定に係る工事予定箇所一覧表

図面 番号	工 事 名	地 内	数 量	目的	備 考
①	上滝中区配水池 更新工事	上滝	配水池更新 1式	エ	配水池更新
②	上赤江町一丁目地区 配水管布設替工事	上赤江町一丁目	630m	ア、イ	配水管布設替
③	上赤江町二丁目地区 配水管布設替工事	上赤江町二丁目	640m		
④	犬島七丁目外地区 配水管布設替工事	犬島七丁目外	570m		
⑤	太田南町外地区 配水管布設替工事	太田南町外	42m	ウ	
⑥	岩稲外地区 送配水管布設工事	岩稲外	1,170m	ア、エ	送配水管布設

※過去10年間の12月議会における建設改良に関する債務負担行為（ゼロ市債）としては、最大規模。

余 白

# ①上滝中区配水池更新工事計画図



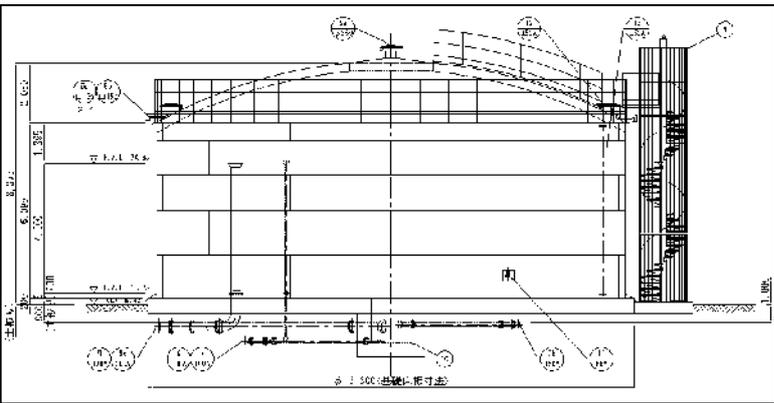
・上滝中区配水池更新工事      1式      事業費 298,000千円

— 令和6年度債務負担行為箇所

上滝中区配水池(現況)



上滝中区配水池(計画)



全体年次計画

	令和6年度			令和7年度			令和8年度																		
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
仮設配管工事																									
既設配水池取壊し工事																									
地盤改良工事																									
上滝中区配水池更新工事																									
管理棟建築工事																									
場内配管工事																									
電気、機械設備工事																									
既設管理棟取壊し工事																									
場内整備工事																									
水質確認・水質検査																									
届出・供用開始手続き																									

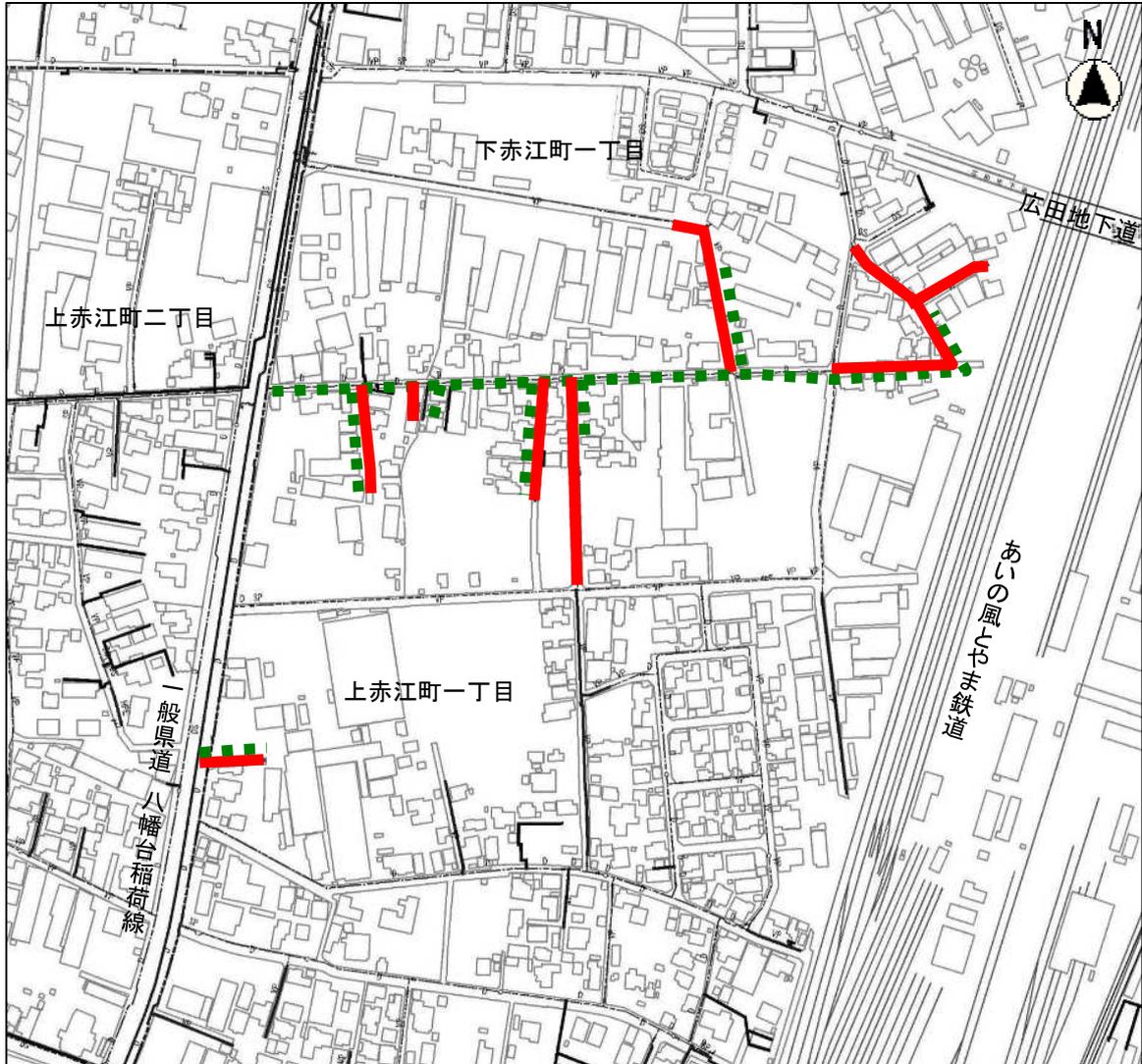
施設供用開始

上滝中区配水池更新工事  
計画工程表

	令和6年度			令和7年度																				
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月									
上滝中区配水池更新工事																								
入札、契約手続き																								
準備																								
配水池本体制作																								
配水池基礎築造																								
配水池本体築造																								
付帯構造物設置																								
後片付け																								
管理棟建築工事(別発注)																								
場内配管工事(別発注)																								

※令和8年度末に施設を供用開始する計画としており、今後の工事や水質検査などの準備期間を考慮すると、令和7年秋までに工事を完了させる必要があるため、令和6年度中の発注が必要である。

## ②配水管布設替工事計画図 (上赤江町一丁目地内)



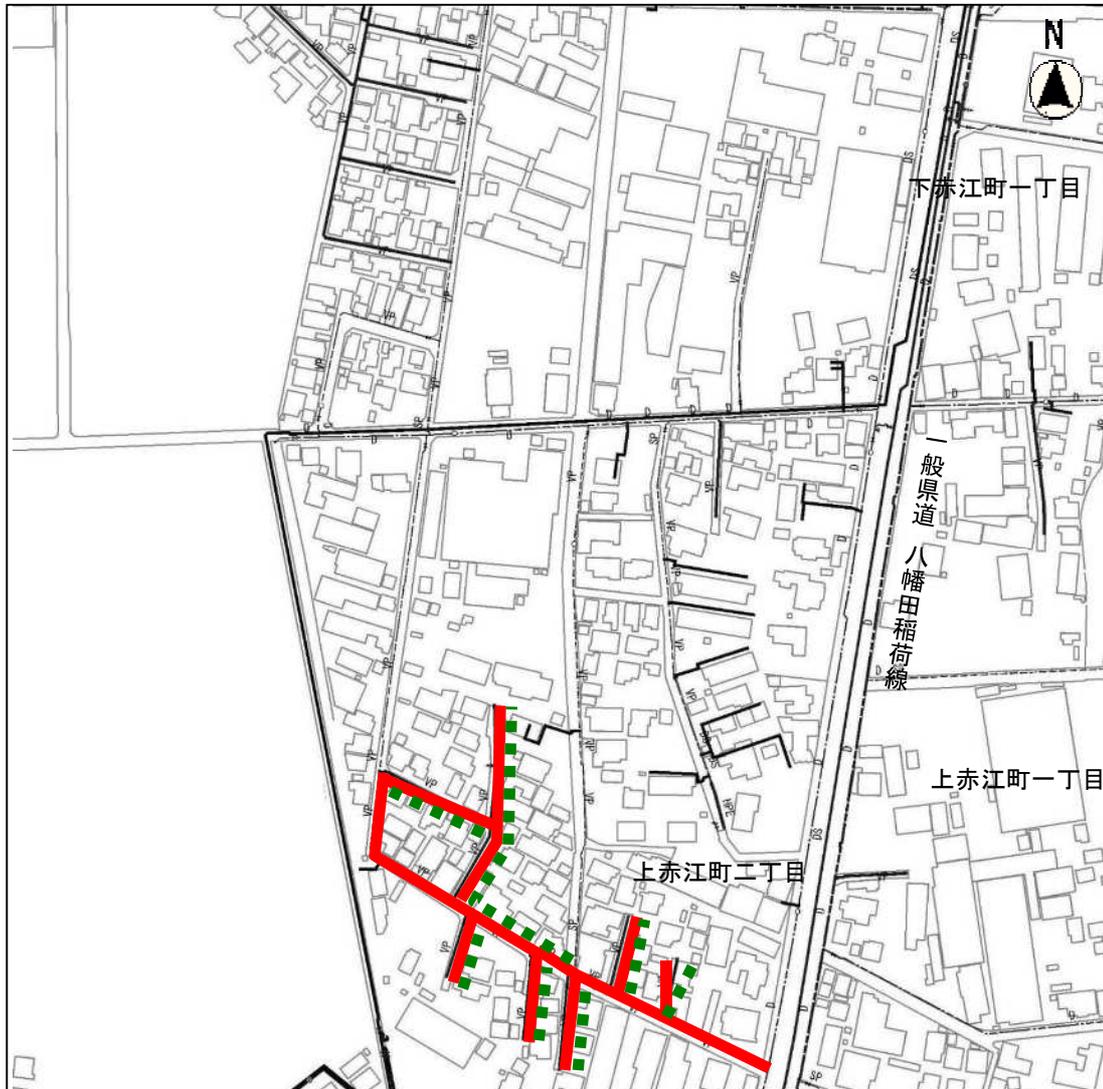
		令和6年度		令和7年度		
		10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
配水管布設替工事(上赤江町一丁目)						
水道	布設替工事					
ガス	布設替工事					
共同施工	舗装工事					

・配水管布設替工事（上赤江町一丁目地内）  
φ50～100 DIP 630m 事業費 124,036千円

令和6年度債務負担行為箇所

※工事費抑制のための他事業者（日本海ガス(株)）との共同施工において、舗装工事を令和7年度に予定していることから、それまでに配水管布設替工事を完了させる必要があるため、令和6年度中の発注が必要である。

### ③配水管布設替工事計画図 (上赤江町二丁目地内)



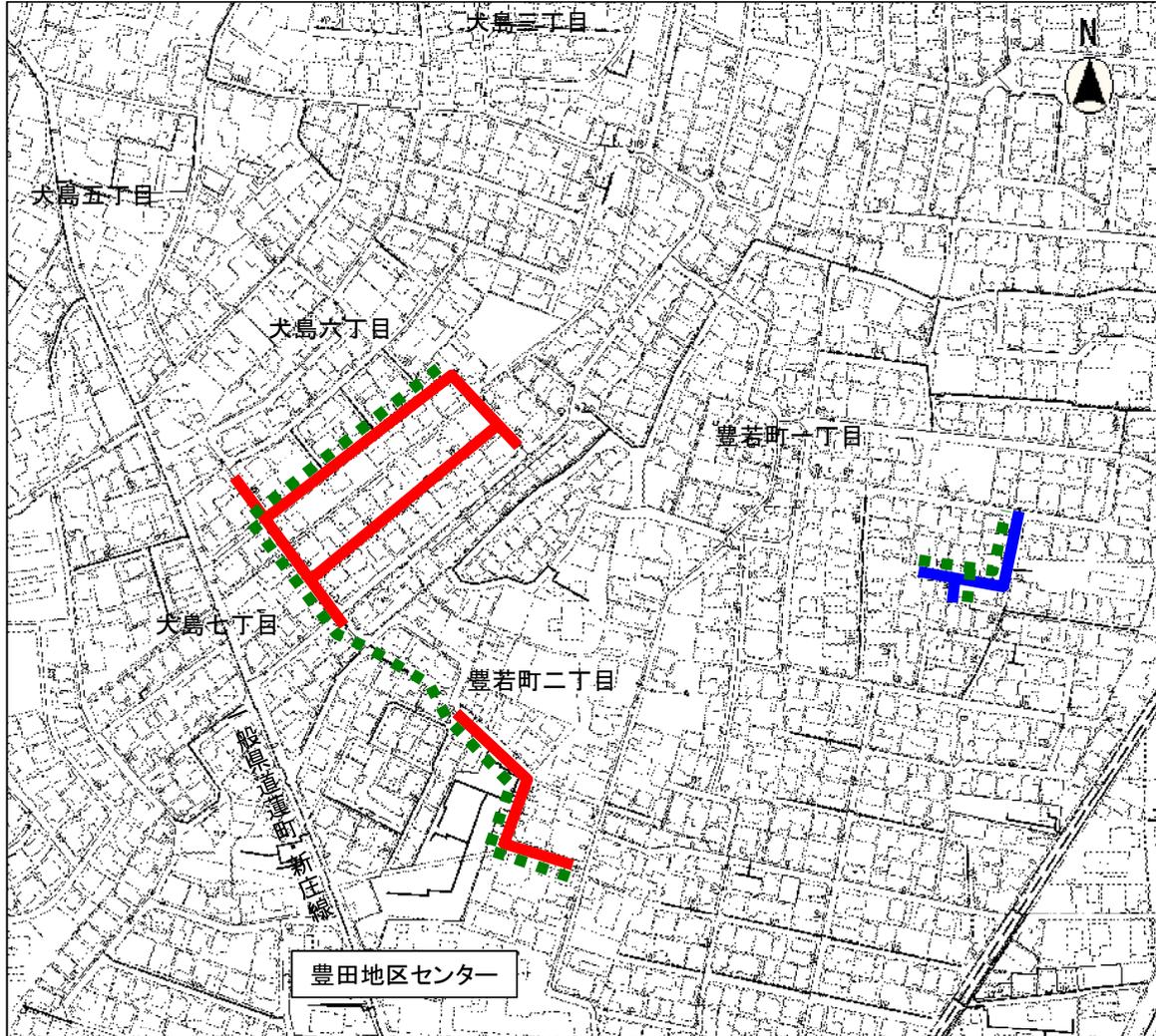
		令和6年度		令和7年度		
		10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月
配水管布設替工事(上赤江町二丁目)						
水道	布設替工事			■■■■■		
ガス	布設替工事	■■■■■				
共同施工	舗装工事				■■■■■	

・配水管布設替工事（上赤江町二丁目地内）  
φ50～100 DIP 640m 事業費 137,556千円

■■■■■ 令和6年度債務負担行為箇所

※工事費抑制のための他事業者(日本海ガス(株))との共同施工において、舗装工事を令和7年度に予定していることから、それまでに配水管布設替工事を完了させる必要があるため、令和6年度中の発注が必要である。

## ④配水管布設替工事計画図 (犬島七丁目外地内)



	令和6年度		令和7年度			令和8年度	
	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月
配水管布設替工事(犬島七丁目外)							
水道	布設替工事 (債務負担行為)	■					
	布設替工事 (当初予算)			■			
ガス	布設替工事		■				
	布設替工事				■		
共同施工	舗装工事					■	

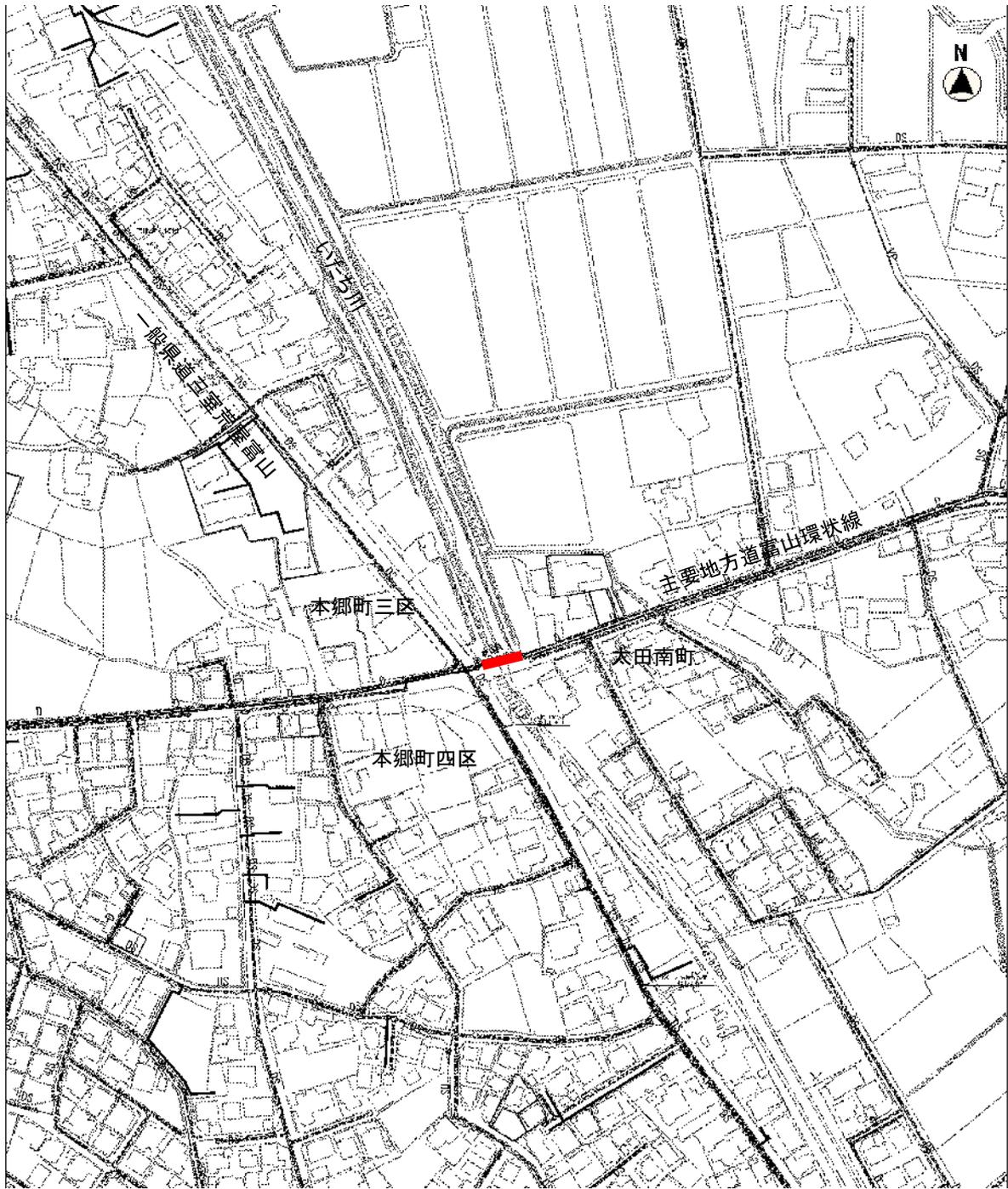
・配水管布設替工事(犬島七丁目外地内)  
φ50～100 DIP 570m 事業費 133,928千円

■ 令6年度債務負担行為箇所

※工事費抑制のための他事業者(日本海ガス(株))との共同施工において、令和8年度に舗装工事を行うために地区内の配水管布設替工事を令和7年度に行う計画としており、迂回路や水道管仮設計画等を考慮すると、他事業者の工事期間を確保したうえで、工事を2期(債務負担行為、当初予算)に分ける必要があるため、令和6年度中の発注が必要である。

余 白

# ⑤配水管布設替工事計画図 (太田南町外地内)



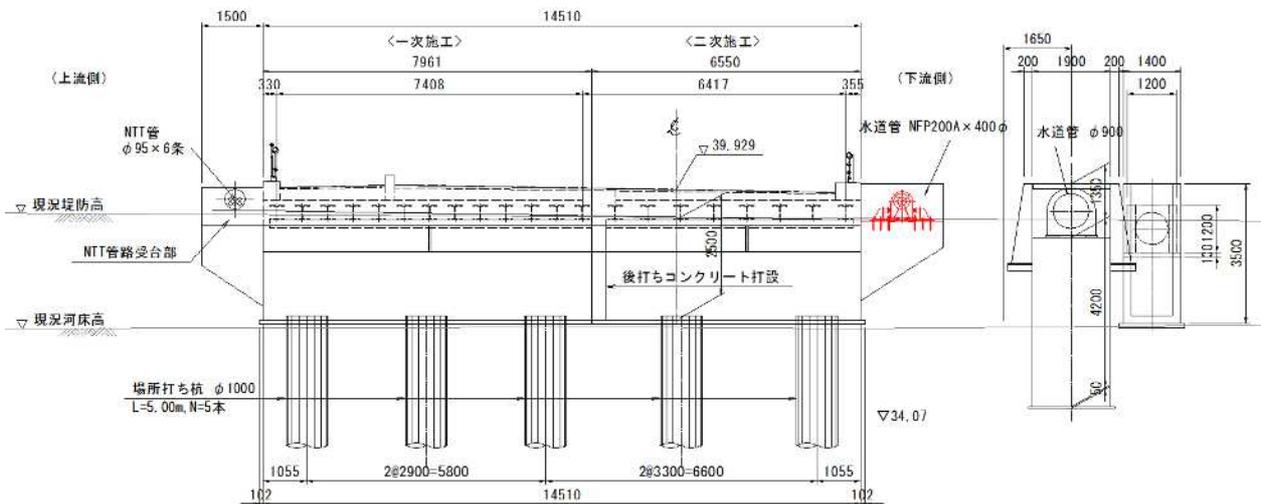
・配水管布設替工事 (太田南町外地内)  
φ200 SUS、DIP 42m 事業費 39,580千円

令和6年度債務負担行為箇所

配水管布設替工事(太田南町外地内)



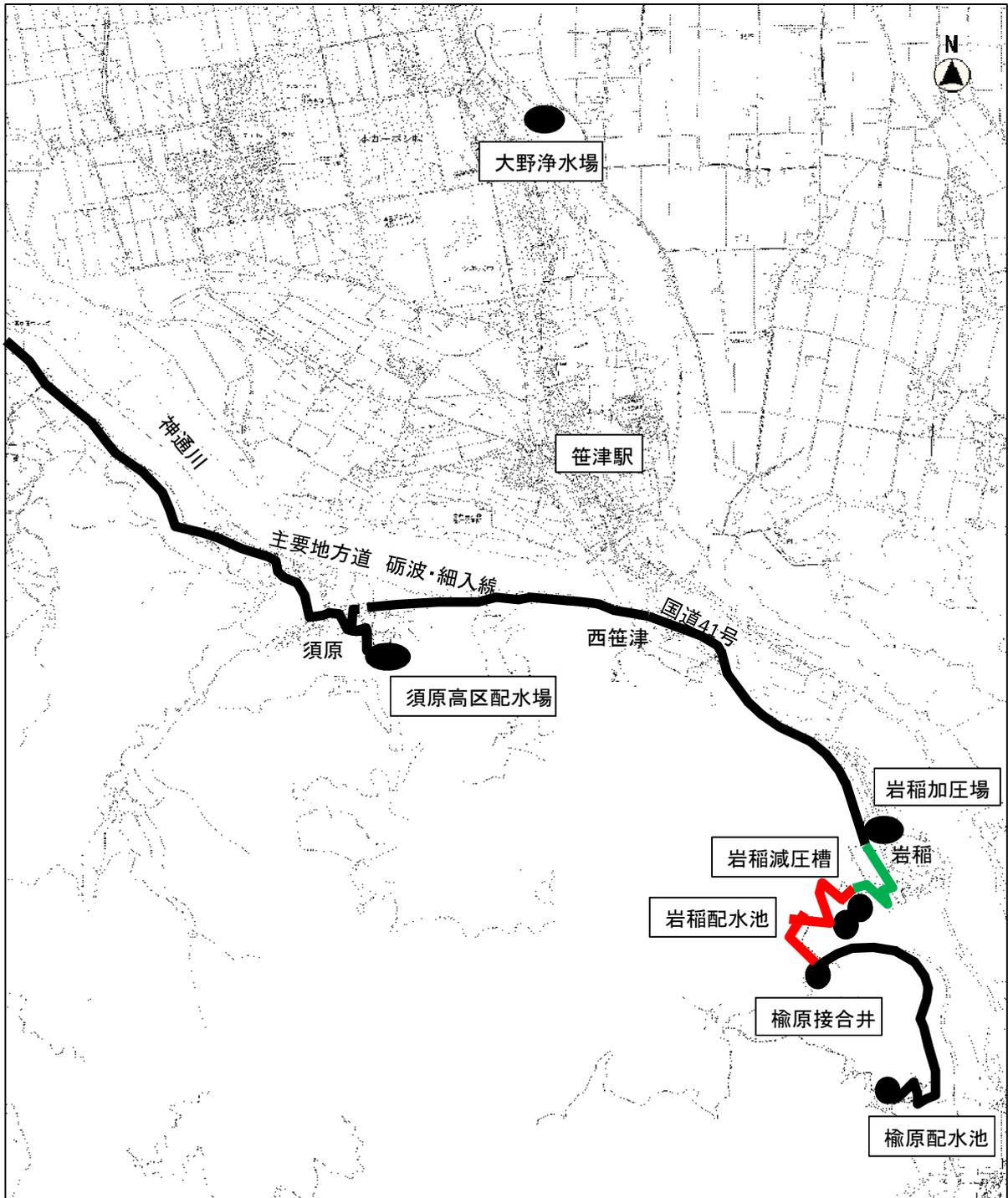
横断面図



		令和6年度			令和7年度								
		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
配水管布設替工事(太田南町外地内)													
水道	入札、契約手続き	■											
	準備(添架管製作)				■								
	布設替(添架部)							■					
	布設替(埋設部)							■		■			
	後片付け										■		
道路	下部工	■											
	上部工						■		■				
	交差点改良・信号等移設							■					

※太田南町外地内において、県が施工する道路改良工事(太田橋架替え)のスケジュールに合わせて、水道添架管の布設替を施工する必要があるため、令和6年度中の発注が必要である。

## ⑥送配水管布設工事計画図 (岩稲外地内)



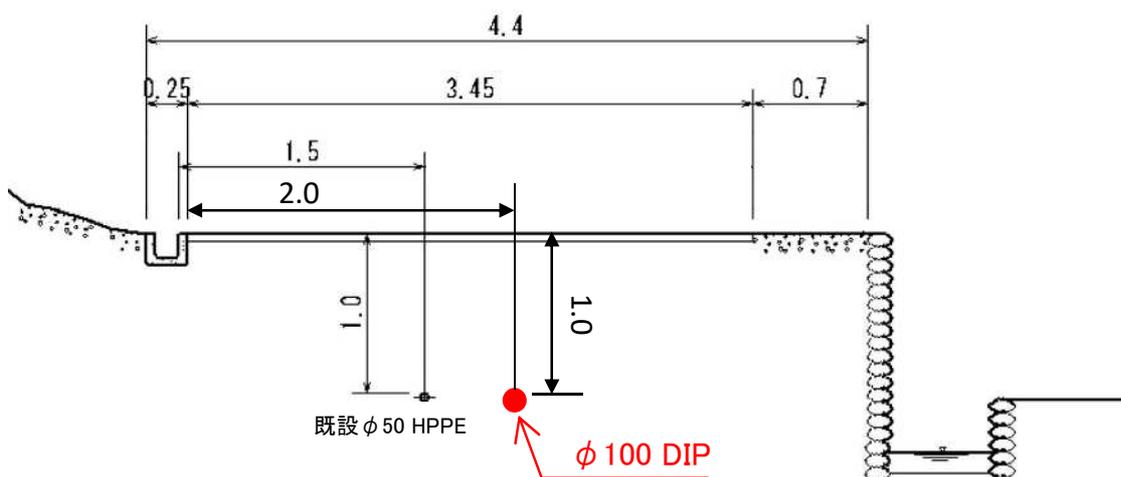
・送配水管布設工事（岩稲外地内）  
 $\phi 100$  DIP 1080m、 $\phi 50$  HPPE 90m 事業費 135,900千円

— 令和6年度債務負担行為箇所

送配水管布設工事(岩稲外)



横断面図



	令和6年度			令和7年度											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
送配水管布設工事(債務負担行為)															
入札、契約手続き	■	■													
準備			■												
布設工事				■	■	■	■								
後片付け							■								
送配水管布設工事(当初予算)															
入札、契約手続き				■	■										
準備						■									
布設工事							■	■	■	■					
後片付け										■					

※道路は狭隘で迂回路がなく、沿道には農地などがあり地域住民の生活路線であることから、道路利用者への影響を軽減するため、工事区間を2分割し、時期をずらして施工する予定であるが、積雪期に除雪が行われない路線でもあることから、冬期間の施工を避けるため、令和6年度中の発注が必要である。

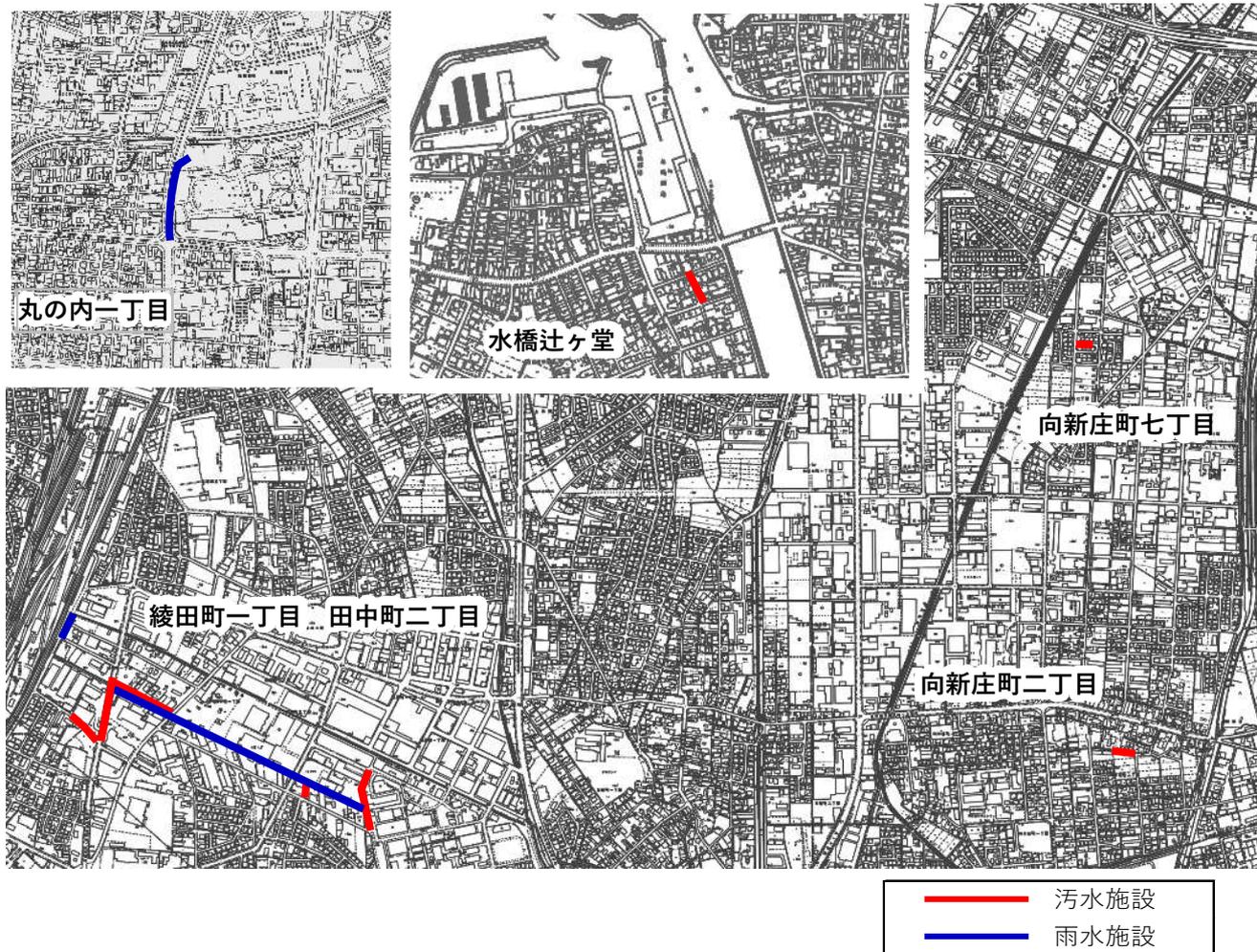
## 4 富山公共下水道災害復旧事業について（公共下水道事業会計）

[下水道課]

### (1) 復旧に向けての対応状況

令和6年能登半島地震の発災から下水道施設の被災状況について調査を行い、5月までに被災した全ての施設について調査が完了し、下記の箇所について復旧工事が必要となった。

現在は、各施設の復旧工事に先立ち詳細設計を行っており「富山市復旧・復興ロードマップ」の通り令和7年度末完了を目標として復旧工事を実施する予定としている。



## (2) 事業の概要

### ア 汚水施設

地震の影響により浮上したマンホールやたるみの生じた下水管等を原形復旧し、機能回復を図るもの。

- ・ 浜黒崎処理区（田中町二丁目、綾田町一丁目、向新庄町二丁目、向新庄町七丁目外）  
復旧延長 L=1,330m 事業費 256,400千円
- ・ 水橋処理区（水橋辻ヶ堂）  
復旧延長 L= 68m 事業費 24,500千円

### イ 雨水施設

地震の影響により損傷がみられる雨水幹線を原形復旧し、機能回復を図るもの。

- ・ 上赤江町排水区（綾田町一丁目、田中町二丁目外）  
復旧延長 L= 290m 事業費 40,600千円

地震の影響により内部壁からの漏水がみられる貯留管の補修を行い、機能回復を図るもの。

- ・ 松川第二排水区（丸の内一丁目外）  
復旧延長 L= 488m 事業費 83,000千円

## (3) 補正額 404,500千円

財源内訳	国庫支出金：	269,801千円
	(公共土木施設災害復旧事業費国庫負担金)	
	企業債：	134,600千円
	過年度分損益勘定留保資金：	99千円

事業内訳	委託料：	8,700千円	(家屋等の事前調査)
	工事費：	390,000千円	(復旧工事)
	補償費：	5,800千円	(電気、ガス等の支障移転)

## 5 継続費の変更について（公共下水道事業会計）

[下水道課]

### (1) 富山公共下水道浜黒崎浄化センター管理本館受変電設備外改築工事の継続費の変更について

#### ア 全体概要

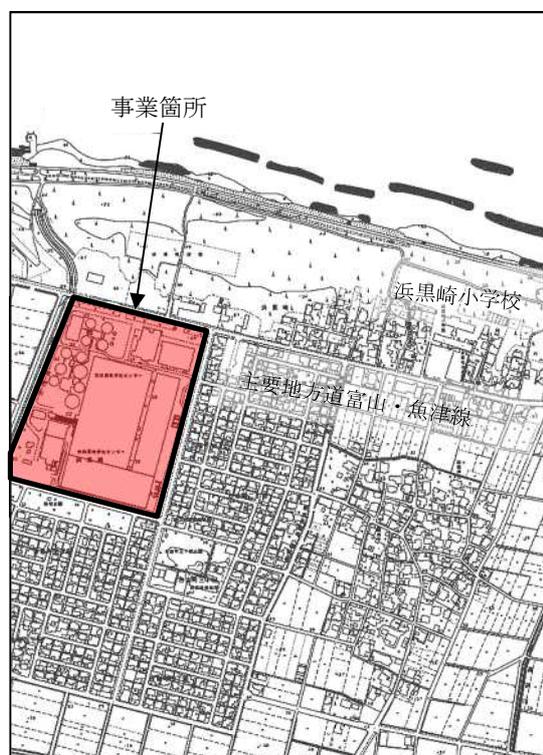
浜黒崎浄化センターは、供用開始から45年が経過した市内で最も古い処理場であり、施設の老朽化に伴う改築工事を計画的に進めているところである。

本工事は、管理本館における電源制御盤や計器等が耐用年数を大幅に超過し、劣化が見受けられることから改築するもの。

- ・受注者 東芝インフラシステムズ・ケイ電工・森山電機製作所・北陸興和産業JV
- ・受注額 418,000,000円  
(事業費503,400千円)
- ・工事期間 令和5年10月13日 から  
令和7年 3月14日 まで



コントロールセンター



浜黒崎浄化センター S54. 4供用開始

#### イ 変更理由

- ① 本工事で改築する機器には専用の半導体や樹脂が数多く用いられているが、これらの資材が全国的に不足（大阪万博の会場整備への資材投入や能登半島地震による半導体製造工場の被災により資材需給がひっ迫）しており、入手に時間を要するため、工事期間内での完成が困難となり継続費の期間の延長を行うもの。
- ② 事業費と契約額との差額分を減額するもの（85,400千円の減）。
- ③ 電源制御の管理の一元化を図るため、本工事で更新する電源制御盤に給気ファンなどの電源制御機能を追加し増額するもの（7,000千円の増）。

## ウ 工事期間

	令和5年度	令和6年度	令和7年度
機器設計・製作			
据付・配線			
試運転・調整			

当初 (工事期間 令和5年10月13日～令和7年3月14日)  
 変更 (工事期間 令和5年10月13日～令和7年7月31日)

## エ 変更計画 (案)

(単位：千円)

	令和5年度	令和6年度	令和7年度	計
当初年割	110,000	393,400		503,400
変更年割	110,000	241,000	74,000	425,000

当初全体額 - (請負額 + 増額分) = 不要分

503,400 - (418,000 + 7,000) = 78,400

## (2) 富山公共下水道大山水処理場汚泥脱水設備外改築工事委託の継続費の変更について

### ア 全体概要

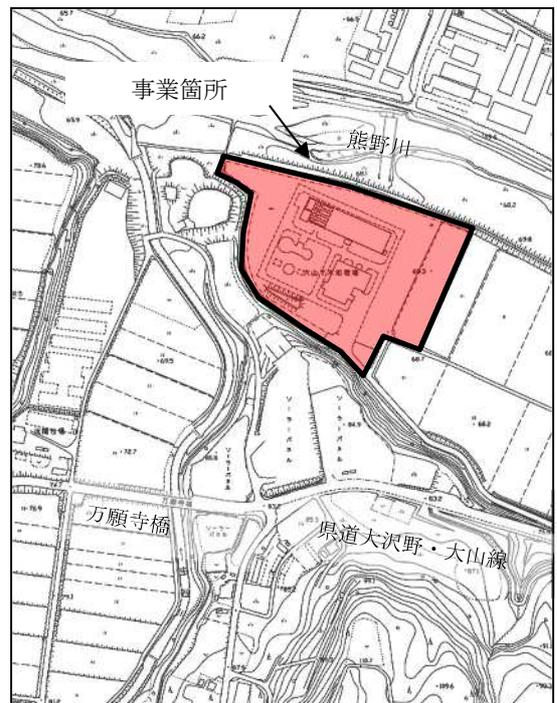
大山水処理場は、日本下水道事業団の技術的援助を受けて建設した基幹施設であり、施設の老朽化に伴う改築・更新や耐震化などの工事について、高度な技術を有し本処理場の構造等に精通している日本下水道事業団に委託し、対策を進めてきたところである。

本工事委託は、汚泥を脱水するための機械及び電気設備が耐用年数を大幅に超過し、劣化が見受けられることから、日本下水道事業団に設備の改築工事を委託するもの。

- ・受託者 地方共同法人 日本下水道事業団
- ・事業費 510,000,000円
- ・協定期間 令和5年8月24日 から  
令和7年3月31日 まで



汚泥脱水機



大山水処理場 S62.4 供用開始

### イ 変更理由

本工事委託で改築する機器には専用の半導体や樹脂が数多く用いられているが、これらの資材が全国的に不足（大阪万博の会場整備への資材投入や能登半島地震による半導体製造工場の被災による資材需給のひっ迫）しており、入手に時間を要するため、協定期間内での完成が困難となり継続費の期間の延長を行うもの。

